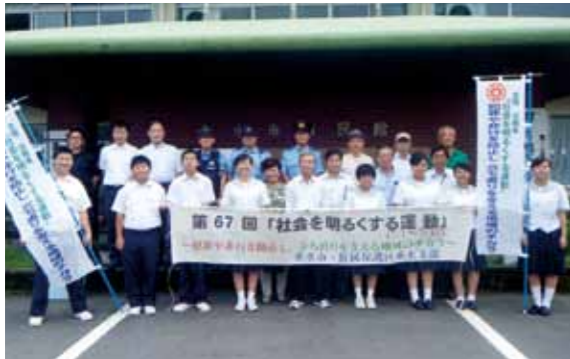


## 第 67 回社会を明るくする 運動キャンペーン



7月19日（水）、垂水市保護司会による社会を明るくする運動の街頭キャンペーンが、市内4ヶ所（タイヨー、だいわ、Aコープ、垂水フェリーターミナル）で実施されました。本取組は、毎年、垂水高校の生徒にも協力をいただいているもので、今年は生徒8名と垂水幹部派出所の5名の方々と、チラシやメッセージ入りのティッシュなどを通行人に手渡し、広報活動を行いました。垂水市保護司会では、現在9名の保護司の方々が犯罪や非行をした人達の立ち直りを支援する活動を行っています。

## 地元バレーボール大会で優勝 ママさんチーム「キラキラ」



7月9日（日）、第27回家庭婦人バレーボール垂水大会（主催：垂水市バレーボール連盟）が垂水中央運動公園体育館で開催され、垂水市で活動するチーム「キラキラ」が優勝の成績を収めました。同チームは、昨年11月に結成され、メンバー21名が「仲良く、楽しく、でも勝ちたい」をモットーに、週2回の練習を行っています。チーム代表の本田真由子さんとキャプテンの外木場裕美さんは「地元大会ということもあり、初出場・初優勝を目指していたので、勝てて良かったです」と話されました。

## 外国人市民による弁論大会 in Kanoya・Tarumizu



7月5日（水）、「～大隅から日本そして世界を語ろう～外国人市民による弁論大会 in Kanoya・Tarumizu」が鹿屋市役所で開催されました。本大会は、大隅で初開催となる外国人による弁論大会で、垂水市と鹿屋市に在住する8ヶ国14名（垂水市から3名）の外国人の方が日本で感じたことなどをテーマに日本語でスピーチを行いました。当日は約150名が来場し、スピーチを終えた出場者に温かい拍手が贈られました。出場者には、賞状や、副賞として地元特産品の農畜産物や水産物が贈られました。

## まちの話題 Tarumizu TEA TIME

### 自宅の庭で 顔の形の白ナス発見！



垂水地区在住の和田隆次さんの自宅の庭で変わった形の白ナスが収穫されました。和田さんは10年ほど前からキュウリやナスの栽培をしており、食べ頃になる白ナスを収穫したところ、顔の形の白ナスが見つかったそうです。和田さんは「見ていると顔に見えてきて、イタズラ心から書いてみました」と話されました。

7月21日（金）、交通安全運動街頭キャンペーンが、新城地区パーキングエリアで行われました。本取組は、県下で実施された「平成29年度夏の交通事故防止運動」の一環で行われたもので、新城地区の住民や垂水幹部派出所の方々などが参加し、立ち寄ったドライバーに交通安全のチラシなどを配布することで、交通事故の防止を呼びかけました。一人ひとりが交通ルールを守り、事故を起こさないように、また、事故に遭わないように心がけることが大切です。



### 交通安全運動街頭 キャンペーン

7月6日（木）、和光保育園園児24名がトウモロコシ収穫体験を行いました。今回トウモロコシを育てた農地は、上野台地の耕作放棄地で荒れた農地を農業委員が中心となり復活させ、今年の4月に種まきをしたものです。園児たちは両手にトウモロコシを抱え、夢中になって収穫を行いました。篠原静則農業委員会会長は「この体験を通して、子供たちが食べ物に対する感謝や大切さを学び、少しでも農業に関心を持ってくれたらうれしいです。」と話されました。



### 耕作放棄地解消事業 トウモロコシ収穫体験